

しまねの森林

SHIMANE NO MORI

No. 55

令和3年5月
通巻295号



▲全国植樹祭100日前記念県民参加植樹イベント(大田会場)

全国植樹祭開催直前特別号 特別号①～④

森林のトピックス

- ① 令和3年度島根県林業施策の概要 P2～3
島根県 林業課・森林整備課
- ② 未来につなぐ森づくり
～地域林政アドバイザーにインタビュー～ P4
しまねの森林発行委員会
- ③ ATC輸入住宅促進センター(大阪)で
島根県産木材製品の常設展示実施中! P5
島根県 林業課 木材振興室
- ④ 我が社の魅力向上
～伸共木材協同組合～ P6
しまねの森林発行委員会
- ⑤ U・Iターンで活躍する林業技術者
～隠岐島前森林組合～ P7
しまねの森林発行委員会

歳時記

- 山菜あれこれ
～「春には苦味を盛れ」～ P8
島根県 林業課 林業普及スタッフ

森林の研究

- 飼育ノウサギによるコウヨウザンの
嗜好性と忌避剤による食害の回避効果 P9
島根県 中山間地域研究センター 鳥獣対策科

インフォメーション

- 県民の森へ行こう!
(5月～7月のイベント情報) P10
- 2021「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集 P11
- 現地フラッシュ P12

第71回全国植樹祭しまね2021

令和3年5月30日(日)開催!

令和3年度 島根県

島根県では、「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業の実現によって産業発展と環境保全の両立を「林業のコスト低減」、「原木が高値で取引される環境整備」、「林業就業者の確保」の実現に向けた令和3

林業のコスト低減

原木生産の低コスト化

○ 林内路網整備事業	100,000千円
○ 林道事業(林業専用道分のみ)	559,530千円
○ 循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業	97,616千円
○ 林業省力化技術実証事業【新規】	7,000千円

再造林の低コスト化

○ 造林事業	658,123千円
○ 林業種苗供給力強化事業	4,000千円

【R3当初予算】

原木が高値で取引される環境整備

製材用原木の需要拡大と安定供給

○ 製材力強化事業	44,169千円
-----------	----------

高品質・高付加価値製品の出荷拡大

○ 県産木材利用促進事業	85,200千円
--------------	----------

〈事業紹介〉

林業省力化技術実証事業【新規】

原木生産及び再造林の低コスト化に向け、ICT等を活用した機器や高機能な林業機械など林業の省力化に資する新技術について、県内への導入の可否を検討するため現場実証を行います。

林業省力化技術(例)

		
<p>リモコン式伐倒作業車</p>	<p>架線式グラップル</p>	<p>造林用作業機械</p>
<p>急傾斜地等にも侵入できる小型ボディと走破性を有し、遠隔操作で伐倒・搬出作業を行うことが可能。</p>	<p>AIが集材木を認識して自動で荷掴みを行う。搭載カメラ映像を見ながらリモコンでの遠隔操作も可能。</p>	<p>アタッチメント交換により、1台のベースマシンで地拵えや下刈りなど複数の造林作業に対応。</p>

林業施策の概要

目指しています。
年度の主な施策は下記のとおりです。



島根県 林業課・森林整備課

林業就業者の確保

新規林業就業者の確保・林業就業者の定着強化

○ 意欲と能力のある林業経営者育成・就業者確保総合対策事業	156,677千円
○ 森と木を未来へつなぐ森づくり【拡充】(水と緑の森づくり事業)	195,000千円の内数
○ 林業就業促進資金	45,400千円

【R3当初予算】

総合対策等

○ 新型コロナウイルス感染症対策農林水産業収益向上緊急支援事業【R2 補正繰越分】 (高性能林業機械導入や製材加工施設整備などへの支援)	304,592千円
○ 林業・木材産業成長産業化対策(森林・林業の一体的な支援)	2,364,535千円
○ 新たな森林管理システム推進事業(市町村実施体制支援)	12,000千円
○ 森林整備地域活動支援交付金(境界明確化等を支援)	47,801千円
○ 水と緑の森づくり事業(集落周辺里山整備、県民参加の森づくり)【再掲】	195,000千円

〈事業紹介〉

集落周辺里山整備事業(水と緑の森づくり事業) [R2~]

1. 事業主体 集落周辺の荒廃した山林の機能回復に意欲的な集落(原則3戸以上)
2. 対象森林 島根県内の民有林 ※公的管理の森林及び分収林は除く
3. 事業内容
 - (1) 点検・診断 集落住民とコンサルタントが集落周辺の里山林を点検・診断し、公益的機能の低下した荒廃森林の再生・保全に必要な里山整備計画を策定
 - (2) 再生・保全 林業事業者が里山整備計画を踏まえた荒廃里山林の機能回復のための不要木の伐採や竹の伐採整理、植栽などの森林施業を実施



事業の仕組み



里山林点検・診断



里山林再生・保全



未来につなぐ森づくり

■地域林業活性化の仕掛け人にインタビュー■

山田 史朗 さん

地域林政アドバイザー(所属:大田市産業振興部 森づくり推進室)

【地域林政アドバイザーとは】

地域林政アドバイザー制度は、市町村や県が森林・林業に関して知識や経験を有する者を雇用し、市町村の森林・林業行政の体制強化を図るための制度です。

令和2年度には県内で大田市のほか、松江市、江津市が本制度を活用されています。

Q. 地域林政アドバイザーになろうと思ったきっかけを教えてください。

A. 以前は森林組合に勤め、新植や下刈りなどの森林整備や、搬出間伐や主伐による原木生産など、林業のあらゆる仕事に携わってきました。その経験を地域林政アドバイザーの仕事に生かそうと考えました。

Q. 大田市は「未来につなぐ森づくり構想」を策定しておられます。

山田さんはこの構想の実現に向かってどのような業務を任されているのですか。

A. 約1,900haの市有林と市行造林地の巡視や管理を主な業務として担当しています。人工林の中には伐期に達している林分もあることから、路網の整備も含めて今後原木をどのように生産・販売していくのか計画し、実践しています。林業は「儲けになる」ということを森林所有者や市民に理解してもらうことを目指し、市が掲げる構想の実現に向けて活動しています。



Q. 地域の森づくりを進めるに当たって、課題を教えてください。

A. 山林の地籍調査が進んでおらず、森林整備や伐採を思うように実行できないことがあります。また、市内の製材工場では、建築用材としての木材利用はできていますが、それ以外の加工はできておらず、原木の付加価値を高めるためにもチップ工場などの木材加工施設が必要と考えています。

Q. 今後、地域林政アドバイザーとしてやってみたいことは？

A. これまでに森林組合職員として培ってきたノウハウなどを生かして、市内や周辺地域の林業事業者に対して積極的に関わりを持ち、地域の林業・木材産業振興に貢献したいと考えています。



【大田市森づくり推進室・柿本主任への質問】

Q. 山田アドバイザーのご活躍についてお聞かせください。

A. 山田さんは、これまでのご経験から市内外の林業・木材産業に精通しておられ、我々の業務に対して的確なアドバイスを頂き、大変助かっています。林業事業者からも信頼が厚く、大田市の林業・木材産業の振興を図る上で、かけがえのない存在です。



■インタビューを終えて

多くの市町村は、林業専門の職員がいない中で林業施策に取り組んでおられますが、今回の取材を通じて、林業の知識・技術を有する地域林政アドバイザーが組織に加わることで、より効果的な施策が展開できると感じました。【取材班】

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841

E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

ATC輸入住宅促進センター(大阪)で 島根県産木材製品の常設展示実施中!

島根県 林業課 木材振興室

令和2年8月より、大阪市とアジア太平洋トレードセンター株式会社が運営する総合展示場「ATC輸入住宅促進センター(IHPC)」内に新たに開設されたショールーム「WOOD MEETS」において、島根県産木材製品の常設展示を実施しています。

このショールームには、島根県を含め4県が木材製品を展示中で、実物をご覧いただくだけでなく、体験型VRにより、インターネット上でいつでも自由に展示場内を見学できます。

常設展示場では個別商談会や企業間交流も行われており、県外企業と複数の商談がまとまっています。また、来場をきっかけに島根県の事業体とのコラボ商品の開発に取り組む県外企業もあり、関西圏における新たなビジネスの場として定着しつつあります。

【場 所】

アジア太平洋トレードセンターIHPC
(大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟9F)
休館日:水曜日、年末年始など
営業時間:10:00~17:30(受付終了17:00)
※ご来館の際は、事前にご予約ください



VR展示場はコチラ!→



県ホームページも
ご覧ください



【出展者】

渡部製材所、飯石森林組合、(株)出雲木材市場、須山木材(株)、竹下木材(有)、(有)石東林業商会、迦摩林業(株)、(有)日高林産、(有)平和木工、(株)佐々木馬一商店、隠岐島木材業製材業協同組合

【展示商品】

ヒノキや地松、広葉樹のフローリング、テーブル、イス、ベッド、行灯、ウッドデッキ、焼杉など

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター(公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町 432 番地 1(島根県土地改良会館 3F)

TEL: 0852-32-0253 FAX: 0852-21-4375 E-mail: shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp

URL: <https://woodjob-shimane.info/>



しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392

我が社の魅力向上～伸共木材協同組合～

林業の魅力をより一層向上させるため、「労働条件・就業環境の改善」「新規就業者確保の促進」「事業拡大や収益性の向上」などに積極的に取組む意欲ある林業事業体を県が登録し、官民一体となって取組を推進しています。今回は、「伸共木材協同組合」の林業魅力向上の取組みを紹介します！

取組 1：架線集材と機械化の推進

- ・ 高度な技術が求められる架線集材を継承
- ・ ヨーロッパ製ハーベスタを直輸入



取組 2：労働安全対策の自主的な取り組み

- ・ 年2回の安全大会の開催
- ・ チェンソー講習会自主開催
- ・ 月1回の安全パトロールの実施



取組 3：福利厚生への取り組み

- ・ 社員専用のスポーツジム整備
- ・ 会社所有の漁船で船釣り
- ・ 社員専用のキャンプ場の整備



取組 4：対外的な情報発信

- ・ 小中高生の職場体験・見学の開催
- ・ 大学生のインターンシップ受け入れ
- ・ 地元広報誌などでの林業のPR



社員に聞く！ 会社の取り組み

色々な取組みを行っている伸共木材協同組合ですが、実際に働く社員の皆さんは会社の取組みをどう思っているのか伺いました。

Q. 職場環境は？

- ・ 班員は年齢も近く、とても仲が良い
- ・ 会社や同僚に思ったことを言える環境



Q. 就業時間は？

- ・ 昔に比べ就業時間がはっきりしてきた
- ・ 17時には会社に帰るので、帰ってから保育園の迎えや家事もできる



Q. 休日は？

- ・ 日曜日と祝日は必ず休みなので家族との時間が取れる
- ・ 有給休暇が取れるのでありがたい
- ・ もう少し休みがほしい！



Q. 給与面は？

- ・ 普通に生活する分には十分な金額
- ・ 危険を伴う仕事なので、もう少し給与を上げてほしい！



Q. 作業安全面は？

- ・ パトロールで意見交換し気づかされることも多い
- ・ 今は装備品も支給してもらえるし、資格取得にも理解がある



Q. 会社の取組みで良い点は？

- ・ 見学などが増え、外から見られる職業になったと実感
- ・ 会社の船やジムなど福利厚生が充実してきた

■取材を終えて

魅力向上の取組みの中には、社員からの提案で実現したものもあるそうです。ある社員の方が「職場体験などを通じて、産業として認知されることにやりがいを感じる」との言葉がありました。待遇面だけでなく情報発信も重要な取組みです。本誌もその一助となるよう取材を続けます！【取材班】



第71回

全国植樹祭 しまね 2021

木でつなごう 人と森との 緑(えにし)の輪



令和3年5月30日(日) 開催

○第71回全国植樹祭の概要

昭和46年の第22回全国植樹祭、平成3年の第15回全国育樹祭に続き、今回も同じ会場で実施することにより、植樹、育樹、収穫利用、植樹の「循環型林業」を全国にPRします。

全国植樹祭では、循環型林業や森林と人との大切なかわりを共有し、これを県内外に力強く発信することで、豊かな森林を次の世代に引き継ぐ契機とします。

式典会場：大田市三瓶山北の原

植樹会場：多根会場（式典会場の隣）、県民参加植樹イベント会場（3ページのとおり）





第71回全国植樹祭は、新型コロナウイルス感染症対策のため、当日の式典への招待者数を減らし、式典までの100日間、県内各所で県民参加植樹イベントを実施することで、合わせて4000人の開催規模とします。

<参加予定者数>

県外招待者	200人	国関係者、被表彰者、他県招待者 等
県内招待者	800人	県議会、市町村関係者、森林・林業・緑化関係団体、公募招待者、県実行委員会 等
県民参加植樹イベント参加者	3,000人	植樹祭の開催に合わせて、県内各所で県民参加植樹イベントを実施
合計	4,000人	

【式典木製品ご紹介】

式典で用いる木製品は、昭和46年全国植樹祭で招待者が植樹したクロマツを使用し、制作しています。



お手播き枱と盆



御鍬



御鋸入れ

【準備を進めています】



式典で介添え等を担う出演者が、式典中の流れや所作を確認するため、本番会場でリハーサルを行いました。



お野立所

お野立所の一部には、昭和46年全国植樹祭で招待者が植樹したクロマツを収穫して利用しています。1年間、風雨や積雪等から保護するための保全対策や周辺にフェンスを設置するなど維持管理を行い、令和3年3月から建築を再開しました。



植樹会場

招待者に植樹していただく多根会場では、令和3年3月下旬から植穴堀や歩道の補修を行っています。

【県民参加植樹イベント】

第71回全国植樹祭の開催に合わせて、県内各所で県民参加植樹イベントを行っています。

会 場	日 時
大 田 会 場	令和3年2月20日
松 江 会 場	令和3年2月25日
益 田 会 場	令和3年2月27日
雲 南 会 場	令和3年3月 8日
隠岐島前会場	令和3年3月 9日
江 津 会 場	令和3年3月13日
浜 田 会 場	令和3年3月20日
小屋原会場	令和3年4月17日 18日
出 雲 会 場	令和3年4月21日
隠岐島後会場	令和3年5月 6日



(松江会場)



(益田会場)



(大田会場)

※上記のほか、NPO団体等にも実施していただきます

〈100日前記念県民参加植樹イベント〉

令和3年2月20日に大田市の石見銀山世界遺産センターで、全国植樹祭100日前記念県民参加植樹イベント（大田会場）を開催しました。

式典では知事の挨拶の後、大森小学校「石見銀山緑の少年団」の皆さんに植樹祭への想いを発表していただきました。式典の最後には知事、大田市長、来賓の皆さまによる記念植樹を行いました。





「第49回全国林業後継者大会しまね2021」 『大会プログラム』 決定！

島根県 林業課 林業普及スタッフ

「第49回全国林業後継者大会しまね2021」が、全国植樹祭の関連行事として、全国から林業関係者が集い、本年5月29日（土）に浜田市で開催されます。

この大会は、「担い手育成」をテーマに林業の振興と森づくりの重要性について意見を交わし、林業を担う人たちが希望や誇りを持って働くことができる林業の魅力を全国に発信することを目的とした大会です。

このたび大会プログラムが決定されましたので、お知らせいたします。

《大会プログラム》

1. 開催日時 令和3年5月29日（土）13:30～16:45
2. 開催場所 浜田市石央文化ホール 大ホール

項目	時間	内容
受付	12:00～13:30	◆石央文化ホール ホワイエ
オープニング	13:30～13:50	◆石見神楽上演 演目：大蛇（オロチ）
開会式典	13:50～14:20	◆開会の言葉 ◆主催者挨拶 ◆来賓祝辞
活動発表	14:35～15:35	◆林業担い手の育成と林業事業体の取組 ①小中高校生へ、林業・森林保全の大切さを伝える NPO法人もりふれ倶楽部 事務局長 野田真幹 ②若者の定着と事業拡大への取組 大田市森林組合 代表理事専務 林 達夫 ③若者に魅力ある職場づくり 伸共木材協同組合 専務 青山静佳 ④未来の技術者を育成する 島根県立農林大学校 講師 大塚 浩
パネルディスカッション	15:35～16:35	◆テーマ 未来を拓く「意欲と能力のある林業事業体の担い手育成」 コーディネーター：(社) 島根県中小企業診断協会 会長 足立修司 ①仁多郡森林組合 参事 吉川由希子 ②石央森林組合 代表理事専務 渡辺 寿 ③山興緑化有限会社 総務課長 木川裕美 ④株式会社美都森林 統括本部長 齋藤俊二
閉会式典	16:35～16:45	◆大会宣言 ◆次期開催県挨拶 ◆閉会の言葉

(愛知大会の開催状況)



全国林業研究グループ連絡協議会
齋藤会長 挨拶



パネルディスカッション



活動発表

Uターンで活躍する林業技術者～隠岐島前森林組合～

島根県にUターンで林業就業し、活躍する方に「なぜ島根県の林業に就業したのか」「前職との違い」などについて伺い、新規林業就業者確保のヒントを探るコーナー。

今回は13名中11名がUターンという隠岐島前森林組合の林業技術者の皆さんに伺いました！



丸井 良夫さん(39)
H31.3境港市から移住

- *Uターンのきっかけは？
妻の出身地。子どもの進学など色々なタイミングが重なったため
- *なぜ林業に就業したのか？
外仕事が好きで前職で刈り払いなどはしており、林業に興味があった
- *前職と比べたメリット・デメリット
子どもが起きている時間に帰れるようになった
- *今後の抱負
素材生産を行いたい



志村 竣介さん(27)
R2.10神奈川県から移住

- *Uターンのきっかけは？
前職はデスクワークで目に見えない物を扱っていた。やりがいのある仕事がしたいと思い「第一次産業ネット」の求人を見つけ、島内見学し移住を決意
- *なぜ林業に就業したのか？
山は海につながっている、環境保全に貢献したかった
- *島根に住んでみての感想
自然豊か。雪は大変だった。近所の方から頂き物をするので野菜や魚を使って料理するのがおもしろい。



須藤 賢太郎さん(47)
H30.4東京都から移住

- *Uターンのきっかけは？
4年前に西ノ島町を観光で訪れ、その場でUターンを勧められた。森林のガイダンスでは当組合を勧められ、3週間仮住まいすることになるなど色々な人につながって移住
- *島根に住んでみての感想
驚かされることが多い。人との関わりが強く、いつも誰かに見られている。1年目は余所者扱いだったが、今は地域の方は家族のような存在
- *前職と比べたメリット・デメリット
体を動かすので健康的になった。一方で、消耗品や部品購入に結構お金がかかる



富山 透さん(50)
R2.10千葉県から移住

- *Uターンのきっかけは？
7,8年前から移住を計画。古民家や田んぼ、山、川が揃う場所を移住先として描いていた。移住サイト「SMOUT」で海士町を知り実際に来ると、自分で描いていたものがここにあった
- *就業前のイメージとのギャップは？
林業について何も知らなかったが、自分で研いだ刃物で木を伐ってみて、面白くてたまらない
- *今後の抱負は？
林業は斜陽産業ではない。バイオマス発電でエネルギー自給にも携わりたい

■インタビューを終えて

4名の皆さんは自然豊かな地での林業に働きがいを感じておられました。今回お話を伺って、まずは市町村が中心となって居住地として地域の魅力を伝えた上で、林業就業に繋げていく必要があると感じました。

【取材班】



木質バイオマス発電事業で

『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸 390-22
TEL : 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>



山菜あれこれ ～「春には苦味を盛れ」～

島根県 林業課 林業普及スタッフ

原稿の締め切りが迫っている3月、暖かい日が増えてきました。これからの時期のものということで、山菜について書いてみます。

春一番に顔をだす「ふきのとう」や「たらの芽」など、山野に自生して食べられる植物を山菜と呼んでいます。本来は栽培されないもの、それゆえに特有の苦みや香りが強いのが特徴です。

昔から「春には苦みを盛れ」ともいわれています。冬眠する動物は、寒くなる冬までに栄養を溜め込んで冬眠に備えます。人間も同じように、冬の寒さから身を守るために脂肪を溜め込むようになります。そしてだんだんと暖かくなり、春に近づくとは今度は代謝を活発にして、冬の間体に溜まった脂肪や毒素などの老廃物を出します。

この冬の体から春の体への移行を助けるのが、

山菜というわけです。

冬眠から目覚めた熊が一番最初に口にするのは「ふきのとう」といわれているのも、「ふきのとう」の苦みを体内に取り入れることで、眠っていた体を目覚めさせるためでしょう。

県内には多くの山菜が自生しています。皆さんも冬の体のデトックスと適度な運動による健康維持のために山菜採りに出かけてみてはいかがでしょうか？

くれぐれも、「採りすぎ」、「食べすぎ」、「クマ」にはご注意ください！

以下の写真は春の代表的な山菜です。漢字では「落の臺」、「薺」、「独活」、「櫛芽」、「土筆」、「草蘇鉄」（順不同）と書きますが当てはめてみてください。



①



②



③



④



⑤



⑥

答えは10ページ



1000品種の中から味にこだわり品種開発した椎茸

肉厚だから旨い・大玉だから旨い

こだわりの旨み『雲太』

有限会社 奥出雲椎茸

島根県仁多郡奥出雲町三沢98-3

TEL 0854-54-2150

FAX 0854-54-2151

株式会社 舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川1889-2

TEL 0854-52-0017

FAX 0854-52-3370

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上 政吾

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

pokka@sapporo

手軽にはじめる

脱プラスチックのご提案

紙でできた「カートカン」が、
エコな飲料容器として注目されています。



持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。



紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

※1 「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐や間伐材利用の重要性などを広くアピールします。
※2 カートカンは、売り上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。



ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
http://www.pokkasapporo-fb.jp/



飼育ノウサギによるコウヨウザンの嗜好性と忌避剤による食害の回避効果

島根県中山間地域研究センター 鳥獣対策科

はじめに

早生樹のコウヨウザンは、ニホンノウサギによる激しい食害が発生することがわかってきました。そこで、飼育ノウサギによるコウヨウザンの嗜好性の評価と忌避剤による食害の回避効果を試験しました。

1. コウヨウザンの嗜好性試験

野外飼育場に1年生のコウヨウザン、2年生のスギ、ヒノキのコンテナ苗を各8本ずつランダムに植えて、ノウサギ1頭による摂食量を比較しました。

ペレット飼料を与えていた8日後まではスギは全く摂食しませんでした。5日後にはコウヨウザンは58%、ヒノキは23%の枝葉を摂食しました。給餌を中止した9日後以降はいずれの樹種も激しく摂食されました。したがって、コウヨウザンの嗜好性はヒノキ、スギよりも高い評価となりました。

2. 忌避剤の効果試験

10月下旬に野外飼育場に2年生のコウヨウザンの苗木を100本植栽し、ジラム剤、チウラム剤、全卵粉末水和剤および水和硫黄剤を各20本ずつ散布して、ノウサギ1頭による食害の回避効果を試験しました。

1か月半後には、無散布区のほとんどが摂食されました。一方、忌避剤を散布した区はいずれもまったく摂食を受けませんでした。したがって、いずれの忌避剤もノウサギの食害を回避する効果を認めました。

おわりに

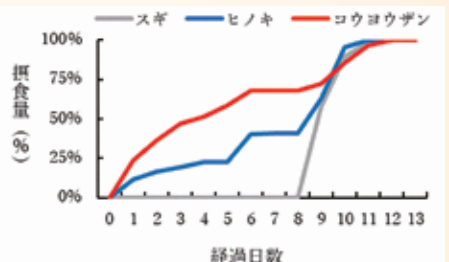
コウヨウザンはノウサギの嗜好性が高く、食害を受けやすいことがわかりました。また、忌避剤の散布によって冬季の食害をほぼ回避できることもわかりました。ただし、ノウサギによるコウヨウザンの食害は生長期である春～秋季にも発生するため、忌避剤を散布する頻度や忌避剤以外の対策も検討する必要があります。なお、コウヨウザンに対する忌避剤は未だ農薬登録をされていないことから、今後の登録が必要です。(研究員 小沼仁美)



飼育ノウサギ



コウヨウザンの主軸を切断した摂食痕



飼育ノウサギによる3樹種の摂食量の経過

森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

県民の森へ行こう!

(島根県民の森 飯南町・雲南市吉田町)

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。
自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

5月～7月のイベント情報

◆5月1日(土)

新緑のブナ林とイワカガミ満開
県民の森指谷山縦走
8:30 県民の森木工室集合

◆5月8日(土)

大万木山サンカヨウ観察と草峠縦走
8:30 道の駅頓原向かい集合

◆5月15日(土)

眺望爽快! 若葉の等検境縦走
8:30 雲南市吉田総合センター集合



◆5月16日(日)

新緑の森の散策・竹筒で炊く筍ご飯と
竹でバームクーヘン作り
10:00 県民の森木工室集合

◆7月18日(日)

木琴を作ろう!
10:00 県民の森木工室集合

〈申し込み先〉

島根県立ふるさと森林公園 学習展示館
TEL 0852-66-3586
(各開催日の1ヶ月前より受付)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、
変更が生じる場合があります。

<8ページの答え>

- ①独活 うど ②草蘇鉄 こごみ ③桜芽 たらめ ④薇 ぜんまい ⑤落の臺 ふきのとう ⑥土筆 つくし

緑をはぐくみ 水をつくる 島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地
電話 (0852)24-1092
FAX (0852)31-8606
e-mail:kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

しまねの木を活用した 『森』からつながる『家』づくり



一般社団法人 島根県住まいづくり協会
<https://www.sumai.ne.jp/>

森林を守ろう! 山陰ネットワーク会議

島根県内のボランティア団体や NPO 法人
24 団体が森林保全の輪を広げる活動を展開中 Since 2006

事務局: 山陰合同銀行地域振興部内 TEL: 0852-55-1820
ホームページアドレス <https://www.mori-sanin-net.jp/>



(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852)21-8049 FAX (0852)21-8231

東日本震災地域の森林復興を支援します

賛助会員を 募集しています

現在、232団体・37個人
のご参加をいただいております。

年会費 (団体) 1口…10,000円から
(個人) 1口… 2,000円から

会費は、企業参加の森づくりや
地域の緑化活動などに役立てられます。



島根県建築士会 しまね木造塾

県産材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

建築設計事務所 飴屋工房 (安来市)
蔵本総建コンサルタント (松江市)
コクーン設計舎 (松江市)
田中まさこ建築設計室 (松江市)

ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)
宇田川孝浩建築設計事務所 (奥出雲町)
村上建築設計事務所 (雲南市)
宇佐美建築設計室 (出雲市)

(有)渡邊建築工房 (大田市)
中村建築設計事務所 (邑南町)
福間優子建築設計事務所 (美郷町)
一級建築士 福田 勝 (益田市)

※新型コロナウイルスによる感染予防対策を踏まえたフォトコンテスト応募のお願い

新型コロナウイルス感染予防のため、各都道府県において県境をまたぐ往來の自粛要請が出されている期間は、来県での写真撮影はお控えいただきますようお願いいたします。なお、自粛要請に沿わず撮影されたものと認められる場合、当該作品は表彰の対象外とさせていただきますのでご了承ください。

<島根県からのお願い(県HP)>

https://www.pref.shimane.lg.jp/bousai_info/bousai/kikikanri/shingata_taisaku/new_coronavirus_portal.html

■募集テーマ 「木でつながる 人と森との 縁の輪」～第71回全国植樹祭 大会テーマ～

令和3年5月30日(日)に島根県で開催される「第71回全国植樹祭」を記念して、しまねの森林を「伐って・使って・植えて・育てる」写真や、県民参加による森林づくり、豊かな自然や人々の営みが創り上げてきた文化を切り取った写真を広く募集します!!

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、**島根県内で撮影した未発表のもの**に限ります。

(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和3年7月30日(金)当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

島根県林業課林政企画グループ

TEL 0852-22-5170

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)

優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)

審査委員特別賞 1点(賞状・図書カード5千円)

入選 4点(賞状・図書カード5千円)

※1応募者につき受賞は1点とします。

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No57(令和3年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。

◆応募作品の著作権(著作権法第27条及び28条を含む)は主催者に帰属します。また、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。

◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。(入賞作品は返却しません)

◆入賞作品及び本委員会が別途提供を依頼した作品は各種広報に使用します。

◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。

◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。(例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など)

◆**県外で撮影した写真と判明した場合、入賞を取り消します。**

■主催

「しまねの森林」発行委員会

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2021「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ 作 品 タイトル	フリガナ 氏 名		
電話番号	年齢	才	撮影場所
住 所	〒	撮影日	年 月 日
		返却希望	有 ・ 無

※返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **テンレート**
非農耕地用除草剤

日本カーリット株式会社

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコロ** 液剤
1株一ワンブッシュ 経済的

野津善助商店

本 社 島根県松江市東出雲町浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail : notsu@tx.miracle.ne.jp

農林中央金庫
中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0675

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。

正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL:093-511-0115 FAX:093-511-0116



フレノック粒剤 / ザイトロンフレノック微粒剤



シカ防除ネット / パタサクフェンス / 箱わな

現地フラッシュ



広域

令和2年度林業普及活動成果発表会～若手職員による、重点推進事項の取り組み報告～

- 日時: 令和3年2月19日(金)
- 場所: 島根県民会館大会議室



県庁林業課

URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

第71回全国植樹祭 県民参加植樹イベント (松江会場)

- 日時: 令和3年2月25日(木)
- 場所: 松江市八雲町西岩坂地内



東部農林振興センター

URL:https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

雲南

VRシミュレーション体験研修会を開催

- 日時: 令和3年3月3日(水)
- 場所: 島根県雲南合同庁舎



東部農林振興センター雲南事務所

URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

新たな中間土場が完成

- 日時: 令和3年2月19日(金)
- 場所: (株)出雲木材市場



東部農林振興センター出雲事務所

URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

県央

瀬摩高校の生徒が製材工場を見学

- 日時: 令和3年1月14日(木)
- 場所: 福波物産有限公司



西部農林振興センター県央事務所

URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

浜田

森林経営計画勉強会を開催～適正な森林施業を目指して～

- 日時: 令和3年3月1日(月)
- 場所: 石次森林組合



西部農林振興センター

URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

益田

第71回全国植樹祭 県民参加植樹イベント (益田会場)

- 日時: 令和3年2月27日(土)
- 場所: 益田市大草町今立地内



西部農林振興センター益田事務所

URL:https://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

第71回全国植樹祭 県民参加植樹イベント (隠岐島前会場)

- 日時: 令和3年3月9日(火)
- 場所: 隠岐郡海士町福井地内



隠岐支庁農林局

URL:https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大

令和3年度入学式 (林業科に16名入学)

- 日時: 令和3年4月13日(火)
- 場所: 島根県立農林大学校



島根県立農林大学校

URL:<https://m.facebook.com/shimane.norindaigakko/>